

タイトル「復興へ！一步一步」

今日は七夕です。BCのあるホテル玄関前にも復興への願いを込めた七夕飾りが飾られています。さて、そんな朝、大きなニュースが飛び込んできました。今日、7月7日午前7時に山田町内でコンビニが仮設店舗で営業を始めるというのです。山田町の市街地は津波と火災でほぼ全壊し、現在営業しているお店は数店舗のみです。好奇心旺盛な13Gは、さっそく昼休みの時間を利用して視察に出かけてきました。



プレハブ造の店舗ですが、品揃えは通常の店舗と変わりません。

この他にも、大きな仮設テントで営業している「なかよし公園商店街」もあります。ローソンへ行った帰りに、なかよし公園商店街の中を覗いてみると・・・



吉田さん（江別市職労）が、ケーキを食べていました。明日はプリンを食べに行くそうです。

さて、健康福祉課チームは、引き続き義援金・支援金の支給事務の手伝いを継続しています。岩手県内の市町村から派遣されているS室長、Mさん、Aさんと事務にあたっていますが、事務量があまりに多く作業が追いつきません。しかし、事務量の多さは、被害に

会われた方の多さを表しています。時に、亡くなられた方々の名簿のあまりの厚さに言葉を失うこともあります。一刻も早く被災者のみなさんの生活支援が進むようがんばっています。

建設課チームは、昨日に引き続き、入居説明会の電話案内や駐車場看板づくりに精を出す1日でした（いつも引き続きで、業務の代わり映えはありませんが、着実にノルマを減らし続ける日々です…）。

建設課では本日、一足早く池田町から派遣で来ていた横田さんが任務を終え、帰道の徒につきましました。横田さんは、山田町職員とわれわれとの業務あるいは精神的な仲介役をしていただいていた。大変お疲れさまでした。

また、新たに池田町から2人の職員が建設課に派遣されてきました。われわれの業務は今日も入れてあと3日ですが、よろしくお願いします。



(注)この写真はフィクションです。本文とは関係ありません。